

# あおもり高齢者すこやか自立プラン2021の概要

## 1 計画の位置付け

- 本プランは、青森県老人福祉計画(老人福祉法第20条の9第1項)、青森県介護保険事業支援計画(介護保険法第118条)、青森県介護給付適正化計画(介護保険法第118条第2項第2号及び第3号)を一体的に策定するもの
- 介護保険の保険者は市町村であることから、各市町村において介護保険事業計画を策定しており、本プランでは主に市町村の取組を支援する内容を記載
- 計画期間は令和3年度～令和5年度

## 2 主な内容

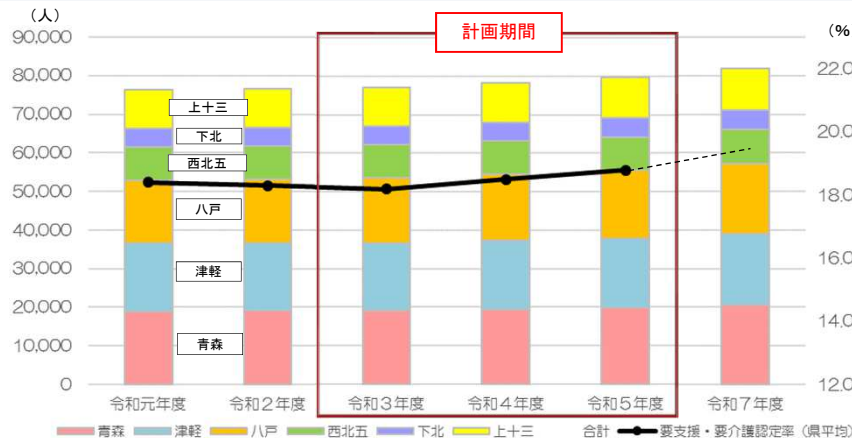
(国が示す「介護保険事業に係る保険給付の円滑な実施を確保するための基本的な指針」に沿って策定)

- 1 青森県型地域共生社会の実現
- 2 介護予防・健康づくり施策の充実・推進  
(地域支援事業等の効果的実施)
- 3 認知症施策推進大綱を踏まえた認知症施策の推進
- 4 青森県保健医療計画と整合性のある在宅医療・介護連携の推進(※)
- 5 地域密着型サービスを中心とした介護サービス基盤の整備
- 6 地域包括ケアシステムを支える介護人材確保及び業務効率化の取組の強化
- 7 介護サービス事業者への指導・監督
- 8 災害や感染症に係る体制整備

(※)前プラン(H30始期)から医療計画との整合性が強く求められている。

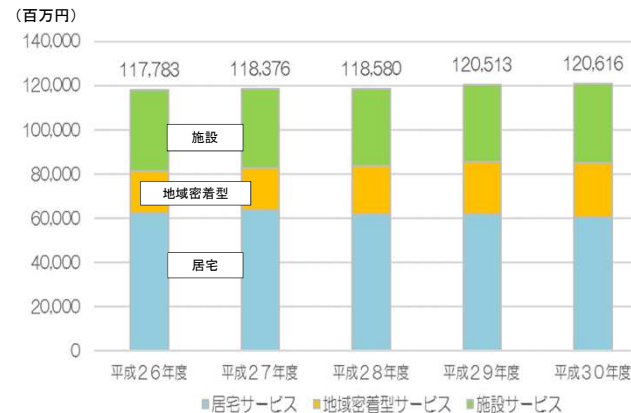
具体的には、地域医療構想において、将来的に病床から在宅医療等への移行分として見込んだ約1,128人/日分を追加的需要として当該計画(市町村計画)における施設等のサービス量として見込むこととされている。

【参考1】要支援・要介護認定者数及び要支援・要介護認定率の推計



(資料) 令和2年度までは「介護保険事業状況報告」(各年度9月分)  
令和3年度以降は地域包括ケア「見える化」システムの推計

【参考2】青森県の介護給付費の推移



(資料) 厚生労働省「介護保険事業状況報告年報」

## 5 計画の概要

### 【基本理念】

高齢者が人生の最期まで自分らしく、生きがいを感じながら、住み慣れた地域で安んじて暮らせる青森県

### 【基本目標】

地域の支え合いで  
高齢者の元気と笑顔  
があふれる青森県

### 【基本施策】

豊かな生活を叶える自立と健康

生活習慣の改善など健康寿命の延伸に向け、市町村と連携し、健康づくりや高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施などの取り組みを推進

生きがいを感じる居場所づくり

高齢者が地域社会の担い手としていきいきと活躍できる社会づくりを目指し、就業やボランティアといった活躍の場の拡充とつどいの場などのコミュニティの活性化を推進

支え合い共に生きる地域づくり

介護予防とともに地域での支え合い(互助)をベースとした地域共生社会や意思決定支援(成年後見・ACP)の取組を推進

認知症の人にやさしい環境づくり

認知症施策推進大綱に基づき、認知症カフェやピアサポーターを活用した本人及びその家族を支援

介護や医療が必要と  
なった高齢者に寄り  
添い続ける青森県

本人主体のケアの確立と実践

地域医療構想における入院医療から在宅医療・介護への対応方針を踏まえ、看取りを含む提供体制の整備を推進

介護保険サービス等の基盤整備

市町村の介護保険事業計画における動向を踏まえ、地域密着型サービスを中心に介護保険サービス見込量を推計

活気に満ちた介護現場を創造し、介護保険制度への信頼を守り続ける青森県

介護人材の確保・養成・定着

介護ロボットやICTを活用した介護現場の負担軽減を通じ、青森県福祉・介護人材確保定着グランドデザインに基づく人材確保を推進

介護事業者の健全な発展

従来介護事業者への指導・監督に加え、非常災害・感染症対策等の注意喚起を行うとともに良質なサービスを提供する事業者を支援

未来志向の介護保険財政の運営

制度の持続性を維持するため、保険者機能を発揮し、介護給付の適正化を推進